

# 寺津中学校

寺津を愛し、地域の未来を創造する生徒の育成  
—実践力を高める防災教育と心の教育を深めるSSW、SCを活用したチームの構築—

## 1 命の尊さを学ぶ

### (1) 地域の防災を考える

災害時に、自ら考え、主体的に行動できる中学生を育てるために、地域の防災訓練に積極的に参加したり、町内会の防災委員会に参加して話し合ったりする活動を継続して行う。防災についての実践力を高める。

### (2) 自他の命を守る

小中連携の防災交流会を実施し、命を守る行動を具体的に学ぶ。

### (3) 命をテーマにした道徳授業

命を大切にする心を育てるために、「命」をテーマとした道徳授業を全職員が実施する。



避難訓練の様子

## 2 自己肯定感、主体性を高める積極的な生徒指導

### (1) 教師の学級経営力を高める

SSW、SCと連携して学級、子供一人一人を把握する力を高めるために、講師を招き、QUテストやクレペリンテストの分析の仕方やしかし方を学ぶ。

### (2) 実行委員制に基づく自治活動

生徒の自主活動を活性化し、自己調整力の育成を図るために、実行委員制で行事等を運営する。縦割り異学年交流を主軸とし主体性を育てる。



道徳の授業の様子

## 3 地域とともに育つ寺中生

### (1) 地域へ広がるボランティア活動

小学校行事へのボランティア活動、地域の保育園や介護施設でのボランティア活動を継続する。また、地域の清掃活動や地域行事等に積極的に参加し、寺中生の自己有用感を育む。ふれあい資源回収で1軒1軒の家庭を回ることにより、自分の住む地域にある老人世帯や小学生、幼児などを知り、災害時に声を掛け合える関係を築く。中学生が世代間をつなぎ、地域のよい相互関係を築く。

### (2) 情報の配信

生徒の活動状況をホームページやブログの配信を充実させるだけでなく、町内会長会やその他団体にもメール配信できるようにすることで、密接な関係を築く。



行事の準備の様子

・道徳研究授業(年間)・QUテスト(年2回)・クレペリンテスト(年1回)・寺津地区クリーン活動(随時)・寺津盆踊りボランティア活動(8月)・寺津っ子を育てる会講演会(11月)・防災訓練(4月、5月、9月、11月、3月)・地区防災訓練参加・小中連絡調整会(年6回)・部活動参観(6月)・地域別生徒会(年3回)・小中防災交流会(1月)・メール、ブログ配信